



# 溶接材料の作業性およびワイヤ送給性評価

アーク溶接材料の現場適用時の溶接作業性や不具合の調査評価に対応します。

## アーク溶接材料の現場適用時に生じる諸問題

アーク溶接用材料の現場適用にあたっては、溶接金属の機械的特性(強度, 靱性)のように規格化されている特性だけでなく、溶接がしやすくビードの外観が良好であるといった、いわゆる「溶接性」=現場適用性にすぐれていることが重要です。お客様が重要視される溶接性の定性的、定量的な評価に対応いたします。

## 溶接材料の現場適用性の具体例

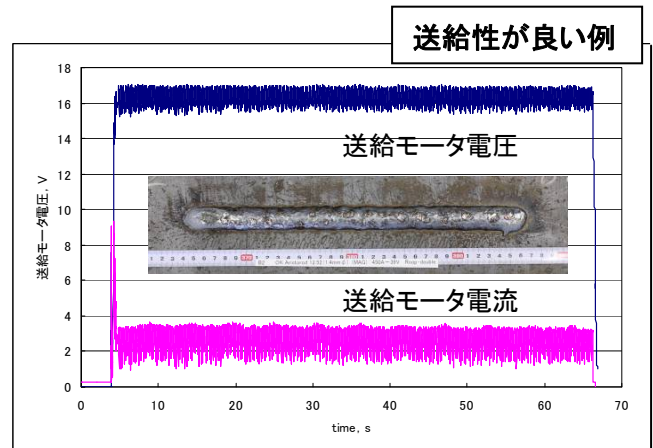
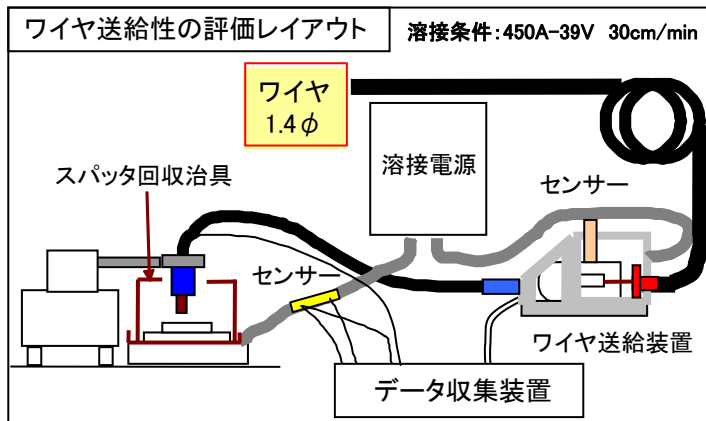
- ガスマタルアーク溶接用ワイヤの送給負荷時の送給性の比較評価
- アーク溶接用ワイヤの不具合(発錆、表面性状)、スパッタ発生量の測定
- 溶接ワイヤ、ビード表面観察による異常の確認と分析



## 送給経路に負荷が生じる場合の溶接ワイヤ送給性の評価事例

- MAG溶接時のワイヤ送給性の比較・評価

ワイヤの送給経路に抵抗がある場合の送給モータ負荷を測定することにより、ワイヤの送給性を比較評価しました。



## 溶接ワイヤの外観観察の一例

- ワイヤの外観から溶接作業性の特徴を評価します。

